

学校だより



川西市立多田小学校

6月号 平成29年6月1日

学校HP：<http://www.kawanishi-hyg.ed.jp/tadapo/>

体中で喜び、体中で悲しむ

兵庫県豊岡市出身、戦後三大校長と言われた東井義雄先生の言葉です。「子どもが求めているのは、口先のほめ言葉ではなく、先生(親)が本気で喜んでおられるということです。草木が太陽の方向に伸びるように、子どもは、喜びの方向に伸びるものなのです。口先だけのおだてでなく、体中で喜びことに努力しましょう。」

子どもは、どの子も自分を認めてもらおうと、信号を送っています。その信号に応え、芽を伸ばすためには、ほめるのではなく、喜ぶことであり、叱るのではなく、悲しむことなのです。それも口先だけでなく、体中で喜び、体中で悲しみを表現すると、子どもは喜びの方向に伸びていくというのです。

日常の中で、子どもたちが一生懸命やっているからほめるのか、ほめるから一生懸命やるのか、おそらく両方相まっていたことだと思うのです。先生や親が「いいねえ」「上手だね」あるいは「がんばれ!」「できるよ」という言葉をたくさんかけること、それもテクニックではなく「大人の本気を子どもに伝える」ことが大切なのではないでしょうか。

自分に厳しく

世の中には「自分に厳しい人」と「自分に甘い人」がいます。一方「人に厳しい人」と「人に甘い人」もいます。この四つを組み合わせると人の姿が見えてきます。

「自分に厳しくて、他人にも厳しい人」はとても厳格な人です。誰からも尊敬される立派な人です。偉人になるかもしれません。でも、近寄りたく、友だちは少ないかもしれません。国のリーダーやどこかの社長に適しているかもしれませんが、身近にいと疲れますね。

「自分には厳しいけど、人には甘い(優しい)人」は、自分のやるべきことをきちんと行い、人が苦しんでいれば助けてあげられる人です。だから誰からも信頼されるでしょう。自分の上司や友達にしたいタイプですね。

「自分に甘くて、人に厳しい人」は自分がやらねばならないことを後回しにして、だらしない生活をしているのに、人がミスをするると厳しく叱ったり、なじったりする人です。最も軽蔑され、信頼されないでしょうね。

「自分に甘くて、人にも甘い人」は一見好人物のように見えます。誰からも好かれるかもしれません。しかし甘さゆえ、仕事の効率は悪く、生産性も低いでしょう。身近にいて気楽だと思いますが、後になって後悔するかもしれません。友達や同僚なら許せるかもしれませんが上司にはしたくないタイプです。

さてみなさんの周りには、どのタイプの人がありますか。こんな観点から人間観察をしてみると、その人の人間性が見えてくるかもしれません。

みなさん自身はどのタイプですか。そして、どのタイプを目指しますか。

補導員さん紹介

5月8日の朝会で、青少年補導員の方を子どもたちに紹介しました。地域で子どもたちを見守ってくださる皆さんです。よろしくお願いいたします。



安全協力員の会

5月12日、子ども見守り、学校安全協力員のみなさんとPTA愛護部で連絡会を持ちました。

いつも子供たちが安全に登下校できるように見守ってくださっています。よろしくお願いいたします。

アユ放流

5月23日、多田漁業協同組合・多田小校区コミュニティ推進協議会の方々に世話になり、3年生が環境体験学習として5~15cmのアユの稚魚約1200匹を放流しました。

子どもたちは元気に飛び跳ねる稚鮎に苦戦しながらも、大喜びでした。

最後に、放流したアユが成長して戻ってきてくれるようお願いを込めて、周辺のゴミ拾いなど清掃活動もしました。



お願いします!

- ・熱中症にも注意が必要な季節です。じゅうぶんな水分補給ができるように、多めのお茶をお願いします。
- ・水泳指導が始まります。健康カードの記入をお願いします。

日々の学校生活について、ホームページで紹介しています。ご覧ください。